



令和7年11月17日

令和7年度 三重県桑名建設事務所 工事現場見学会を開催しました

<見学会概要>

日 時： 令和7年11月7日(金)13時40分から15時00分

場 所： 主要地方道桑名大安線（桑部橋）（桑名市大字桑部及び大字稗田）

内 容： 桑部橋の供用開始前の見学

参加者： 桑部小学校1～6年生 205名

（うち体験イベントは3年生36名が参加）

在良小学校3年生 60名

地元自治会関係者 7名

その他： 今回の見学会は三重県桑名建設事務所、桑名市社会基盤整備部、（一社）三重県建設業協会桑員支部の共催により実施しました。

○見学会について

桑名建設事務所では、地域の皆さんに1. 事業の目的・効果を理解していただくこと、2. 工事施工を担っている建設業の役割を理解していただくこと、3. 公共施設や工事へ関心を高めていただくことなどを目的に、毎年「工事現場見学会」を開催しています。

今年度は、主要地方道桑名大安線の員弁川に架かる新しい桑部橋の供用開始の準備が完了したことから、桑部橋付近に位置する小学校で、員弁川右岸側の桑名市立桑部（くわべ）小学校、員弁川左岸側の桑名市立在良（ありよし）小学校の児童のみなさんに道路や河川堤防の役割や工事による整備効果や建設業の果たす役割について理解を深めていただくことを目的に見学会を開催しました。また、今回は工事施工にご協力いただいた地域の方々に感謝を示すため地元自治会関係者にもご参加いただきました。

見学会当日は、各小学校から新しい桑部橋まで児童が徒歩で移動し、橋の上で桑部橋についての説明、テープカットなどを行いながら桑部橋を見学していただきました。



た。また、高所作業車の体験乗車、建設機械の操作体験や ICT 施工の紹介などのイベントを開催しました。

<桑部橋概要>

橋 長：L=183.5m（鋼4径間連続非合成鈹桁橋）

幅 員：車道 9.0m（歩道、路肩を含む全幅 13.5m）

工事期間： 令和4年12月20日～令和7年2月1日

（橋梁上部工の工事期間 下部工は平成23年に着手）

（令和7年11月11日より道路供用を開始）

事業費：約12億円

（測量設計費、用地費、取付道路工事費・旧橋撤去工事費を除く）

○桑部橋について

主要地方道桑名大安線の員弁川に架かる桑部橋は、員弁川左岸側の桑名市大字稗田から右岸側の桑名市大字桑部地内に架かる道路橋で、令和7年11月11日に供用を開始した現在の橋は明治時代に架けられた橋から4代目となります。

桑部橋付近では、桑名市内の南北を結ぶ幹線道路となる都市計画道路桑部播磨線の整備を計画していたことや、員弁川の狭窄部解消のための河川改修を進めていたことから、新しい桑部橋は旧・桑部橋西側に位置する都市計画道路桑部播磨線の計画位置に新しく架け替えました。橋梁工事は令和7年2月に完成し、同時に整備を進めていた取付道路を含めた区間の道路舗装工事が完了し、11月7日の見学会終了後の11月11日から通行を開始しています。

今後は旧道との取り付け部分の残工事や旧・桑部橋の撤去を進めます。また、桑名市稗田から北側の桑名市新西方までの都市計画道路桑部播磨線の街路整備や、員弁川河川改修についても現在の桑部橋を撤去した後、堤防付け替え工事などを引き続き進めていきます。



見学会開催状況（写真）





桑部橋の説明など



イベントを開催



建設機械の操作体験





新しい桑部橋の上を歩いて1往復



銘板も取付してもらいました。

児童の皆さんは“建設機械の運転”や“測量”、“快適トイレ”などいろいろなものに興味を持っていただいたようです。今後とも建設業や建設工事に関心を寄せていただけたら幸いです。

ご参加くださった児童の皆さん、ご協力くださった、桑部小学校、在良小学校、桑名市教育員会、桑名警察署の皆さんに、この場をお借りしてお礼申し上げます。

 **三重県 桑名建設事務所** 
〒511-8567 桑名市中央町5-71 (桑名庁舎3階) 県土整備部マスコット
TEL : 0594-24-3665 FAX : 0594-24-3696 県土整備部キャラクター★ちどりん
✉ : wkenset@pref.mie
X (旧 Twitter) ホストは二次元コード、またはX内で「三重県県土整備部」

